

県総体柔道競技の運営の見直しについて

新型コロナウイルスの急激な感染拡大を受けて、運営面を見直さざるを得ない状況になりましたが、見直しに時間がかかり、たくさんの心配や迷惑をかけてしまったのではないかと思います。確認の上、大会が円滑に運営できますよう、ご理解とご協力をお願いします。

1 入場者について

(1) 団体戦

① 予選トーナメント

団体戦に出場する選手と同校所属で本大会に登録してある男女の選手、引率・監督、コーチと代表応援者（世話役）1人とする。

② 決勝リーグ

決勝リーグに進出した学校については、各学校最大で男子団体戦時は7人まで、女子団体戦時は5人までの応援の家族の入場を可とする。なお、対象は今大会に登録をしてある選手の家族のみで該当種目の時だけとする。

(2) 個人戦

① 準決勝戦までは該当階級に出場する選手と引率・監督、コーチ、代表応援者1人までとする。

② 3位決定戦・決勝戦の時には出場する選手の家族1人の入場を可とする。ただし、該当種目の時だけとする。

(3) 代表応援者とその他「(1)②・(2)②」に該当する方の入場について

① 1日目と2日目の代表応援者は交代してもよい。

② 男女共に団体戦に出場する学校の代表応援者はそれぞれの種目で交代してもよい。

③ 男女個人戦の場合も同様とする。

④ 代表応援者はそれぞれの開催日ごとに「別紙6 応援者大会当日体調記録表」（県中体連ホームページよりダウンロード）に記名をして受付で提出すること。なお、男女種目で代表応援者が異なる場合には、備考欄に該当する種目の性別を記入する。

a (1)②の該当者は当日の朝に各学校の代表応援者から提出済の「別紙6 応援者大会当日体調記録表」に出入口Bで記名し、入場許可証を受け取ってから入場する。

b 個人戦の3位決定戦・決勝戦についてもaに準ずるものとする。

⑤ 原則、入退場は選手と同時に行う。

⑥ 出入口Bで入場許可証を受け取り、敗退したら出入口Bに返却して退場する。

⑦ いずれの場合も該当種目の時のみとし、練習時は入場しない。

⑧ 入退場については後述の方法を順守すること。

2 1日目（7月26日・団体戦）の日程

8：00	施設開場	
8：15	武道場入場開始	※3試合前の入場・計量・練習について参照
8：20～	計量・練習	
8：30～	受付・参加費徴収	
9：30～	大会役員・競技役員入場開始	
9：45～	監督・審判会議	
10：05～	開会式	
10：10～	競技開始	
	男子団体戦	準々決勝まで
	女子団体戦	準々決勝まで
	男子団体戦	決勝リーグ
	女子団体戦	決勝リーグ
	表彰式	

3 試合前に入場・計量・練習について

(1) 団体戦出場者の計量について

① 団体戦の計量は個人戦の計量を兼ねることができる。

② 団体戦に出場する学校に所属している選手で、団体戦には出場しないが、翌日の個人戦のみに出場する選手も同時に計量を行うことができる。

③ 計量はオーダー順に行う。 ※ 先鋒→（途中略）→大将→補欠→個人戦のみの選手。

④ この時点でクリアできなかった選手は団体戦表彰式後に再度計りなおすことができるも

のとする。

(2) 男子団体戦の試合前に入場・計量・練習について。※下表参照

- ① 出場校を2グループに分け、入れ替え制で行う。
 - ・ 第1グループ：第1試合目・第2試合目の出場校。
 - ・ 第2グループ：第3試合目・第4試合目の出場校。
- ② 入場・計量・練習は下表のように行うが、各グループで先に練習を行う出場校を優先的に入場させる。

時間	内容	対象	内容	対象
8:20~	計量	各試合場第1試合目	練習	各試合場第2試合目
8:35~	練習	各試合場第2試合目	計量	各試合場第1試合目
8:50~	第1グループ退場・第2グループ入場			
9:00~	計量	各試合場第3試合目	練習	各試合場第4試合目
9:15~	練習	各試合場第4試合目	計量	各試合場第3試合目
9:30~	第2グループ退場・大会役員・競技役員入場			

(3) 女子団体戦の試合前に入場・計量・練習について。※下表参照

- ① 上記3の(1)に準じる。
- ② 入場・計量は第1試合場→第2試合場→第3試合場→第4試合場の順に行う。入場後、第1試合場以外の選手は廊下で待機し、順番に計量を行う。計量が終わったらロビーに出る。

時間	内容	備考
8:20~ 9:00	計量	
10:00~	補助員	男子団体戦開始 補助員は依頼のあった学校の選手で行う。
男子団体戦 準々決勝終了後	練習 15分間	各試合場で行う。
練習後、競技開始		

(4) その他

- 試合前の練習は団体戦に出場する選手のみ参加とする。個人戦のみの選手は見学のみとする。

4 会場略図



出入口 A：第1試合場の試合者・引率・監督、コーチ・役員

出入口 B：第 2・4 試合場の試合者・代表応援者
出入口 C：第 3 試合場の試合者・引率・監督、コーチ・役員

5 競技中

(1) 男子団体戦

- ① 競技中の試合会場への入退場は入れ替え制で行う。
- ② 同時に入場できる校数は以下のとおりとする。
 - 1・3 試合場：対戦校と次回対戦校の 4 校まで。
 - 2・4 試合場：対戦校のみ。
- ③ 次回入場校は該当の出入り口で待機しておく。
- ④ 次々回入場校は武道場外出入口で待機しておき、自校の前の試合校が入場したら廊下に移動する。なお、武道場外で待機している学校は進行状況の確認のために連絡係 1 名を廊下に配置してもよい。
- ⑤ 女子部員の入場は所属校の試合の時のみとし、試合が終わったら即退場する。

(2) 女子団体戦

- ① 女子団体戦に登録してある選手、引率・監督、コーチは種目開始時に全員入場できるが、敗退した場合は速やかに退場する。
- ② 男子部員の入場は所属校の試合の時のみとし、試合が終わったら即退場する。

(3) その他

- ① 敗退したら速やかに退場・帰宅をお願いする。
 - ※ 再計量の選手や兄弟姉妹の試合がある選手等は除く。
- ② 原則として試合が終わるたびに退場する。ただし、勝ち上がり、連続で試合がある場合はそのまま試合場に残る。
- ③ 勝った学校は次の試合に備える。待機場所などについては前述に準じる。

6 前日計量について

- (1) 個人戦の前日計量を希望する選手は団体戦表彰式後に入場許可のアナウンスをする。それまでは入場できない。
- (2) 該当者の仮計量は 14：00～廊下で行う。更衣室での仮計量が必要な選手は体重計を貸し出す。出入口の担当者に申し出ること。
- (3) 男子（女子）団体戦には出場するが、女子（男子）団体戦には出場しない学校の女子（男子）手で翌日の個人戦のみに出場する選手の計量は団体戦表彰式後に行う。

7 2 日目（7 月 27 日・個人戦）の日程

8：00 施設開場
8：10～ 当日計量の女子選手入場
8：15～ 女子選手入場・練習（～8：40）
8：30～ 受付・参加料徴収
8：50～ 大会役員・競技役員入場開始
9：05～ 監督審判会議
9：20～ 競技開始
女子個人戦
女子個人戦表彰式
男子個人 ※詳細は後述
閉会式・男子表彰式

8 当日計量について

- (1) 当日計量の締め切りは別紙タイムテーブルに示されている各階級で設定されている時間の 15 分前とする。
- (2) 仮計量は 10：00～随時、廊下で行う仮計量が終わったらロビーに出る。

9 進行について

- (1) 原則、別紙のタイムテーブルに則って行う。
 - 各試合場の進行状況によっては試合場を変更する場合もある。
- (2) 男子個人戦は 2 階級ずつ 4 グループに分けて実施する。（別紙タイムテーブル参照）それぞれのグループの試合開始前に試合場で 15 分間の練習を行った後に競技を開始する。
- (3) 男子個人戦に出場する選手は別紙タイムテーブルに記された時刻の 15 分前を目安に武道場

- 出入口に集合する。ただし、混雑緩和のためにも早過ぎる来場は控える。
- (4) 女子の表彰式後と男子準々決勝後に畳消毒を行なう。準決勝の開始は全試合場では合わずに畳消毒が終わった時点で開始する。
 - (5) 3位決定戦は4試合場に分けて行い、1試合目は同時に開始する。
 - (6) 決勝戦は2試合場で行い、1試合目は同時に開始する。

10 入退場について

- (1) 試合会場によって異なるので事前に確認をしておく。
 - ① 第1・3試合場
最初の入場は第4試合目の選手・関係者（監督・コーチ、代表応援者）までとし、以下押し出し式で入退場する。
例) 第1試合目試合時：第4試合目の選手・関係者まで
第2試合目試合時：第5試合目の選手・関係者まで
 - ② 第2・4試合場
最初の入場は第3試合目の選手・関係者までとし、以下押し出し式で入退場する。
例) 第1試合目試合時：第3試合目の選手・関係者まで
第2試合目試合時：第4試合目の選手・関係者まで
- (2) 勝った選手は次の試合に備える。敗退した選手は退場する。
 - ① 第1・3試合場は試合間が4試合以内の場合は試合場に残っても良い。
 - ② 第2・4試合場は試合間が3試合以内の場合は試合場に残っても良い。
 - ③ ①②に該当しない場合には、いったん試合会場から出て次の試合に備える。

11 大会期間中のお願い

- サンアリーナせんだいの玄関前には7：30以前には来ないことを厳守する。
- サンアリーナせんだいに入る前に各自で事前に検温を行う。なお、武道場へ入場する前には中体連の担当者の検温を受ける。
- 武道場に入る際には、混雑緩和のために靴箱は使用せず履物は各自で保管する。
- 会場への入場者数制限があるため、入退場の手順などを遵守すること。
- 敗退した場合は速やかに退場・退館をお願いする。
- 原則として、更衣は自宅や車中で行う。やむを得ず使用する場合には、武道場の更衣室を使用し、10分以内に退室すること。
※ サブアリーナの更衣室は使用しない。
- 施設の出入口は決められている箇所のみを使用し、勝手に開錠して出入りしないこと。
- 許可されていない場所への出入りや備品などを使用しない。
- トレーニング室横の芝生広場には出ないこと。
- ロビーに出る際は素足では出ないこと。
- 便器や手洗い場が破損する可能性があるため、残った氷は捨てずに持ち帰ること。
- 試合会場はもとよりロビーでも密にならないことを意識する。
- 試合間が長い場合は、原則として車中待機をお願いする。事情により車中待機ができない場合はロビーでの待機も可能であるが、マナーを守り、密になったりしないように気をつけること。
- ロビーにシートを敷いたり椅子などを置いたりしての場所取りは行わない。荷物はバッグなどに入れて持ち歩くこと。
- 他競技や一般の利用者もいるので、テーブルや椅子などに物を置いての場所取りやそれらを長時間独占するなど、周囲に迷惑になる行為は行わない。
- 消毒は各自・各学校で準備し、こまめに手指消毒を行なう。また、施設・試合会場への出入りの際にも手指消毒を行なう。
- 試合場では食事は行わない。水分補給は屋外やロビー、シートの上で行う。

12 その他

- 九州・全国大会への出場権を得た学校および選手の監督は表彰式終了後に説明会を行う。その時にそれぞれの大会への参加費を徴収する。
 - 全国大会
参加費：1人につき3,000円（団体・個人重複選手については1人分3,000円のみ）
プログラム代：1人につき1,500円（団体・個人重複選手については1人分1,500円のみ）
 - 九州大会
参加費：1人につき2,000円（団体・個人重複選手については1人分2,000円のみ）
- 申し込みの手続きについては、九州・全国大会ともにホームページにアップされているので予め

確認をし、場合によっては事前に作成をしておく。

九州大会：各々で県中体連事務局へ提出

全国大会：県中体連専門部長経由で県中体連事務局へ提出

県中体連事務局への締め切り 7月29日